

## 「浅沼組が協力会社様協働による 作業所生産性向上策 表彰式・発表会を開催」

株式会社浅沼組（本社：大阪市、代表取締役社長 浅沼誠）は、全国7本支店をテレビ会議システムで繋ぎ、第1回協力会社様協働による作業所生産性向上策 表彰式・発表会を10月30日に開催いたしました。

この取り組みは、浅沼健一前社長の「浅沼組が将来にわたり持続的成長をするためには、共に作業所で働く協力会社様からの生の声を聞き、知恵を出し合うことが不可欠」という考えから、2017年度より始めた協力会社様で構成される弥生会と当社による定期的な意見交換会から生まれた取り組みのひとつであり、また当社の中期3カ年計画の施策においても「協力会社との協働による生産性向上」を策定しております。

表彰式・発表会の開催に先立ち、浅沼誠社長より以下の挨拶がありました。

### （浅沼誠社長 挨拶要旨）

作業所の生産性を向上させるには、協力会社様との協働による作業所独自のアイデアをもとに具現化した取り組みを情報収集し、会社全体に水平展開することが非常に有効です。

第1回目の開催にあたり、改めて皆さんに三つのことをお願いしたいと思います。

- 一つ目は、浅沼組の社員として“誇り”を持って仕事をし、
- 二つ目は、“より良いものを安全に”つくり、
- 三つ目は、“職人さんも含め、皆で”つくることです。

職人の皆さんに、『浅沼組の現場で仕事をして良かった』と思ってもらえるようにしなければなりません。今回出席された皆様には、今回の発表内容に刺激を受けることにより、共に作業所で働く協力会社様と知恵を出し合い、さらに沢山の生産性向上策が集まることを祈念しています。

この表彰式・発表会では、広く募集した当社の各作業所における生産性の向上策の中から、社員投票及び審査によって選考された社長賞1件と優秀賞3件が表彰され、その後、受賞した4演題（後掲）の発表がありました。発表会には、協力会社の方々も含め、全店で約200名が参加し、工期短縮への効果や費用対効果など発表者との間で活発な質疑応答も行われ、生産性の向上には、新技術への対応だけでなく、努力と創意工夫が大事であることなどが共有できたと考えています。



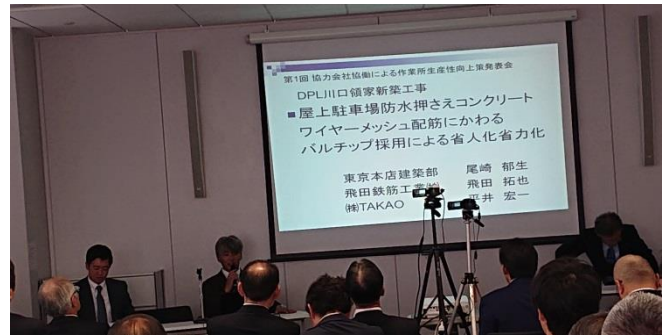
社長挨拶



社長賞 表彰状授与



社長賞 発表



優秀賞の発表

○ 発表演題

発 表 演 題	
1 (社長賞)	「梁型枠ユニット化による工期短縮」 (仮称) 天王寺区東高津町計画新築工事作業所と第五建設株式会社
2 (優秀賞 1)	「残存支柱工法を活用することで梁底せき板を早期に解体できる理由から梁の型枠工事に岡部のハリホルダーを使ってみた」 (仮称) タワー・ザ・ファースト名古屋栄作業所と株式会社吉重組
3 (優秀賞 2)	「屋上駐車場防水押さえコンクリートのワイヤーメッシュ配筋にかわるバルチック採用による省人化・省力化」 (仮称) D P L川口領家新築工事作業所と飛田鉄筋工業株式会社
4 (優秀賞 3)	「トンネル補修工事における 3D スキャナーデータを用いた現状把握」 西名阪自動車道 田尻トンネル (上り線) 他 3 トンネル背面空洞注入工事作業所と株式会社ケー・エフ・シー

お問合せ先

〒569-0034 大阪府高槻市大塚町3丁目24番1号

株式会社浅沼組 技術研究所 立松 和彦

TEL 072-661-1620 FAX 072-661-1730